

裾野市内の小中学生と保護者の方へ
ク ロ ー ム ブ ッ ク

令和3年7月
裾野市教育委員会

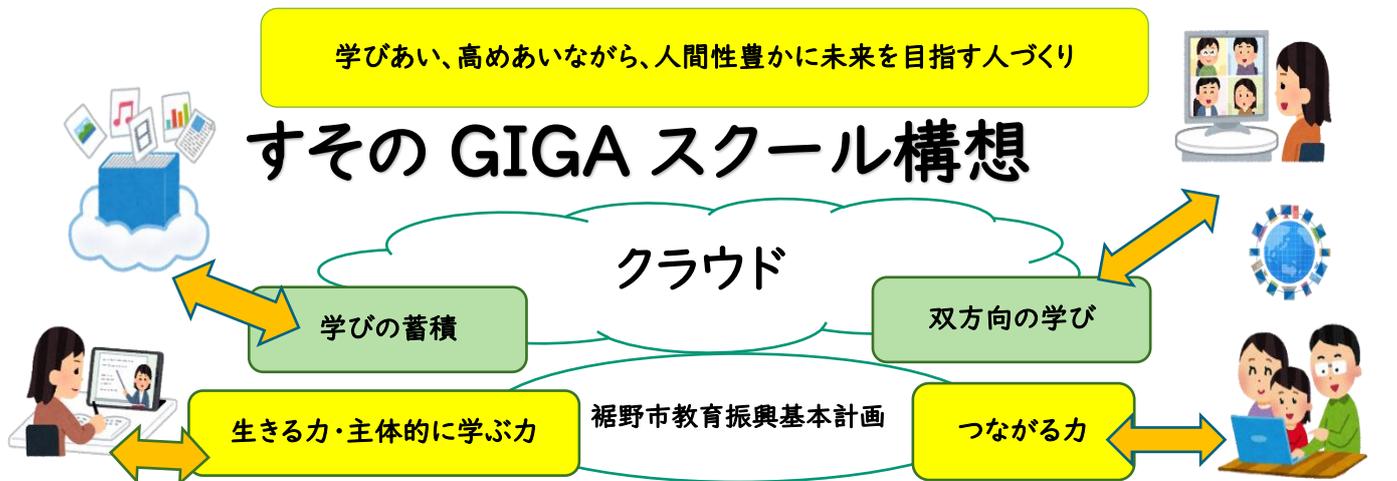
Chromebook

も か え が く し ゅ う て び 持ち帰り学習の手引き



学びあい、高めあいながら、人間性豊かに未来を目指す人づくり

すその GIGA スクール構想



子どもたち自身が様々な情報にアクセスし、主体的に情報を選択することができる。

Chromebook を通してさまざまな人とつながり、学ぶ中で、自分自身の在り方や生き方について考える。

仲間と一緒に文章やプレゼンテーションを作成し(授業支援ソフト)、考えを共有しながら学び合える。

一人一人の学習状況に応じた個別学習(ドリルコンテンツ利用)ができる。

クラウドを利用することで、既習事項の確認や他者とのつながり、学習活動が一層充実し、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善ができる。

教員は一人一人の考えを自分の Chromebook (授業支援ソフト) で把握し、適切な支援ができる。一斉学習の場面でも双方向の授業が可能になる。

端末の持ち帰りで広がる学び

- ◇授業の復習
- ◇自分にあったペースで学習する
- ◇知りたいことをもっと調べる
- ◇自分なりにまとめる
- ◇発表の準備

*7月中に「電波状況確認」のため、一度家庭に持ち帰ります。

*必要な確認と準備が済みしだい、少しずつ持ち帰りをを行う予定です。(時期は未定)

クロームブック も かえ てじゅん Chromebook 持ち帰りの手順

も かえ まえ せんせい
～持ち帰りの前に先生とチェックしましょう。～

- 1. 学校または先生の指示があったときに持ち帰る。
- 2. ランドセルの中の教科書やノートの間に入れて持ち帰る。
- 3. 家に着いたらランドセルからとり出し、安全な場所に置く。
- 4. 家の人と使い方のルールを読んで、確認する。
- 5. 必要な学習のみに使う。
- 6. 学習が終わったら、ランドセルの真ん中にしまう。
- 7. 学校に持ってきたら、いつもしまっているところにしまう。

かえ しゅくだい
<帰ってからすること（宿題）>

- ①ミライシードのドリルパークで、「(児童配付のプリントに記入)」をやる。
 - ②Classroomで、Google フォーム「もちかえりアンケート」に答える。
- ★7月12日(月)に、必ず学校に持ってくる！

*保護者の皆様へ

これからの世界を生きる子供たちは、ICTのよさを生かし、リスクを抑えながら、インターネットと上手に付き合っていく力をつける必要があります。初めのうちは、大人の手助けが必要です。使い方を見守り、アドバイスしてあげてください。ご協力、お願いします。



【Chrome book を安全に使用するために】

<学習者用端末にかかる安全設定>

- ・セキュリティ対策不要の安全設定（詳細はQRコードからご確認ください。）
- ・夜間インターネット使用にかかる時間制限（午後10時～午前6時）
- ・フィルタリングソフトによる有害サイト閲覧制限

<トラブル対応>

- ・破損等、トラブルがあったときには、学校に連絡してください。
(翌日、登校後のご連絡で構いません。)

ク ロ ー ム ブ ッ ク も か え め ん き よ し ょ う 【Chromebook 持ち帰り免許証】

*できること、わかったことに、チェックしましょう。

やくそく <約束>

- がくしゅう つか
学習のためだけに使います。
- けんこう き つ じかん まも つか
健康に気を付けて、時間を守って使います。
- ひと いや かな つか かた
人が嫌がることや悲しむ使い方をしません。

そうさ <操作について>

- じぶん
自分でログインができる。
- じぶん ひら
自分でクラスルームが開ける。
- じぶん ひら
自分でミライシードが開ける。

けんこう <健康のために>

- ただ しせい つか がめん ちか き つ
正しい姿勢で使い、画面に近づきすぎないように気を付ける。
- ぶん いちど め やす
30分に一度は目を休める。
- しょう じかん いえ ひと はな あ いちにち ちようじかんつか
使用する時間は、家の人とよく話し合い、一日に長時間使わない。
- ね ぶんまえ つか すいみん と
寝る 30分前には使うことをやめて、よい睡眠が取れるようにしましょう。

じょうほう <情報モラルについて>

- ク ロ ー ム ブ ッ ク ほ か ひ と か つか
Chromebookを他の人に貸したり、使わせたりしない。
- じぶん た に ん こ じ ん じ ょう ほ う な ま え じ ゅう し ょ て ん わ ばん ご う
自分や他人の個人情報(名前や住所、電話番号など)は、インターネット
じ ょう ぜ っ たい
上に絶対にあげてはいけない。
- あ い て お も
相手をきずつけたり、いやな思いをさせたりすることをしてはいけない。
- さ つ え い か な ら あ い て き よ か
カメラで撮影するときは、必ず相手の許可をもらう。
- だ れ さ く ひ ん じ ょう か っ て ほ ぞ ん
誰かの作品やインターネット上のデータは、勝手に保存してはいけない。

※本格的に持ち帰りを開始するときに出す予定です。